

# 機能性と安全性の評価

(健康長寿プロジェクト・機能性と安全性の評価グループ)

## グループ紹介

グループ代表者：中村守彦(産学連携センター地域医学共同研究部門・教授)、  
秋吉英雄(生物資源科学部准教授)・下崎俊介(プロジェクト研究推進機構・研究員)

## 概要

平成18年度から健康長寿プロジェクト内にこの評価系サブグループを組織しました。医学部、生物資源科学部に研究者を配置し、新規機能性食品を開発する場合の効果評価と安全評価を行っています。

## 特色 研究成果 今後の展望

様々な動物実験・安全評価を実施

①医学部・動物実験施設における実験(担当：下崎)

- 西条柿タンニンのマウスにおける悪酔い防止効果
- ヤマモモの葉の抗アレルギー効果
- ラットにおける自発運動量に対する針葉精油噴霧の影響
- ラットにおける針葉精油の寿命延長に関する効果
- ラットにおける遺伝子組換え米を用いた投与後経過時間に対する血圧降下作用の検証



②生物資源科学部では、実験動物の臓器の組織を鑑定(担当：秋吉)

③医学部・産学連携センターでは、細胞培養系による安全性評価を実施(担当：中村)

これにより、GABA、ヒノキ、カキタンニン、ヤマモモなど新規機能性食品を開発する場合、効果評価(動物系、細胞系)と安全性評価ができる体制を島根大学として備えることができました。

